

教育だより

News for Education
OITA

おおいた

No.80
2014
WINTER<http://kyouiku.oita-ed.jp/>

特集

全国体カテスト
小5男女・中2男子過去最高

シリーズ

「大分の顔」第7弾

福岡ソフトバンクホークス

内川聖一選手インタビュー

トピックス

佐伯に新設高校誕生!

大分県立(新)佐伯豊南高等学校

各教育機関からのお知らせ



編集・発行

大分県教育庁教育改革・企画課

大分市府内町3丁目10番1号

TEL097-506-5421

E-mail oitaed@pref.oita.lg.jp

平成26年1月20日

全国 体力テスト

小5男女・中2男子過去最高

平成25年度全国体力・運動能力、運動習慣等調査結果が、12月14日に文部科学省から公表されました。

- 同調査は、平成20年度から行われており、全国すべての小学校5年生と中学校2年生を対象にしています。(平成20年、21年は全員調査、平成22年、24年は20%抽出調査、平成25年は全員調査、平成23年は東日本大震災の影響で中止)
- 今回の調査では、大分県の小学校5年生男女と中学校2年生男子の体力合計点の全国順位は過去最高でした。(表1)
- また、平成21年度調査結果(前回全員調査)との比較では、体力合計点の伸びは、中学校2年生男子全国1位、女子2位、小学校5年生男子2位、女子3位という結果でした。

1 全国順位の推移

表1

対象	H20	H21	H22	H23	H24	H25	
小学校5年	男子	32	27	33	中止	20	12
	女子	40	37	35		35	23
中学校2年	男子	39	38	33		24	21
	女子	43	46	45		41	41

2 体力向上の要因(質問紙調査から)

- 同調査では、学校に対する質問紙調査も行っていますが、今回大分県の児童生徒の体力が向上した要因として、体力向上に向けた「一校一実践」や、市町村体力向上アクションプラン等により、全国より高い割合で体力向上に向けた取組が各学校において行われるようになったことが考えられます。(表2)
- また、これまで、小学校体育専科教員活用推進校や中学校体力向上推進校で体力向上にむけた先進的な取組が行われており、その成果が多くの学校で共有されるようになってきました。

■学校に対する質問紙調査

表2

質問事項	学校全体で体力・運動能力向上の目標設定(%)	児童生徒の運動習慣の状況把握(%)	体力向上に関して教員の関心(%)	体力向上に関して児童生徒の関心(%)	体力向上に関する取組(%)	
回答	している	している	高まった	高まった	増えた	
小学校	全国	31.2%	62.7%	61.3%	37.2%	63.2%
	大分県	71.5%	86.5%	81.6%	51.2%	90.8%
中学校	全国	21.0%	74.2%	47.3%	25.5%	48.7%
	大分県	51.8%	88.3%	69.9%	38.2%	77.6%

体力向上に向けた「一校一実践」

- 今年度から、県下全ての小・中・高校において、体力向上に向けた「一校一実践」に取り組んでいます。
- この「一校一実践」は、各学校の体力向上に関する検証改善サイクルを確立し、児童生徒の体力を向上させるために取り組むものです。
- 各学校では、校長によるリーダーシップの下、体育主任等ミドルリーダーを中心として、全教職員により組織的かつ計画的に取組が推進されています。



(写真は日田市立桂林小学校の一校一実践の様子)

体育専科教員の活用

- 平成21年度から体育専科教員を小学校に配置しており、今年度は16人が活躍しています。
- 体育専科教員は、体育授業でのT.T.(チームティーチング)により、効果的な体育授業を多くの先生方に指導しています。
- また、用具や施設の整備に加え、体力向上に向けた取組の推進役となっています。
- 体育専科教員活用推進校では、運動好きな児童が増えるとともに、体力調査では、ほとんどの項目が全国平均を超えるなど、著しい成果が報告されています。

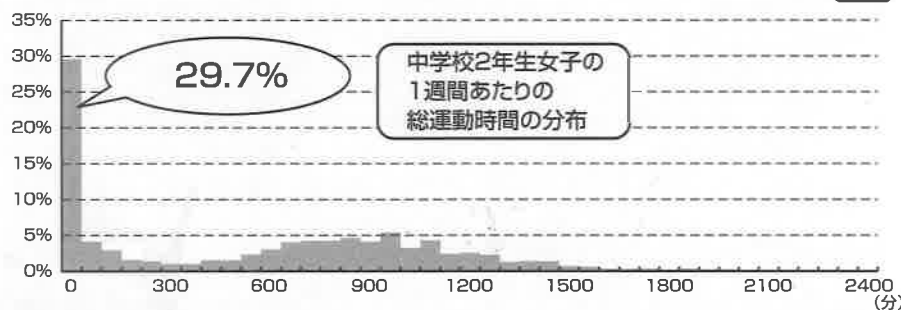


(写真は国東市立安岐中央小学校の授業の様子)

3 中学校女子の実態について

- 着実に体力が向上している大分っ子ですが、中学校2年生女子の全国順位は41位と低迷しています。
- その実態を見てみると、積極的に運動する生徒とそうでない生徒が二極化しており、保健体育以外の一週間の総運動時間がゼロと答えた生徒の割合は全体の約3割を占めました。(表3)
- また、運動の愛好度や保健体育の授業についての質問でも、全国と比べ肯定的な回答の割合が低い結果でした。(表4)
- 運動をほとんどしない生徒の割合を減らすこと、保健体育の授業の充実を図ることが今後の課題です。

表3



■生徒に対する質問紙調査

表4

質問事項	運動が好き(%)	保健体育の授業について			
		保健体育の授業は楽しい(%)	できなかったことができるようになった(%)	運動のコツやポイントが分かる(%)	保健体育は自分にとって大切なものである(%)
回答	好き	そう思う	そう思う	そう思う	そう思う
全国	41.1%	30.8%	24.9%	24.5%	33.2%
大分県	40.4%	34.6%	22.1%	22.5%	31.1%

まとめ(考察)

- 各市町村教育委員会や各学校の管理職のリーダーシップの下、多くの学校で体力向上の取組が日常的に行われるようになったことにより着実に体力が向上してきました。
- 体育専科教員活用推進校や中学校体力向上推進校では、体力向上に向けた先進的な取組が行われており、その取組内容が点から面へと県下全域に広がっています。
- 体力向上に向けた「一校一実践」を今年度からすべての小・中・高校で行っており、その取組内容をさらに充実させることにより、今後一層の体力向上を目指していきます。
- 中学生については、保健体育の授業の充実や「一校一実践」の工夫により、運動の楽しさを味わわせ運動好きな生徒を増やすとともに、運動部活動の入部率の向上を図る取組や日常生活での運動の実施頻度を高める工夫について検討を行っていきます。

シリーズ
第7回

大分の顔



福岡ソフトバンクホークス 内川 聖一 選手

1982年8月4日大分市生まれ(31歳)。大分工業高校1年生の時、かかとに骨嚢腫(こつのうしゅ)という難病を発症。3度の手術を経て克服、2年生から43本のホームランを記録。3年生の夏は大分県大会決勝で中津工に敗退。2000年ドラフト1位で横浜ベイスターズに入団。2011年にFAで福岡ソフトバンクホークスへ移籍。主なタイトルは、MVP1回(2011年)、首位打者2回(2008年.378右打者歴代最高、2011年.338両リーグで首位打者は史上2人目)、最多安打2回(2008年189本、2012年157本)、最高出塁率(2008年.416)、ベストナイン5回(2008、2009、2011、2012年、2013年)。右投げ右打ち。185cm91kg。背番号1。

野球を始めたのはいつごろですか。

小学校2年生からですね。その頃からやはりプロ野球選手になりたかったですね。でも自分の子どもの頃は、そんなにずば抜けていたわけではなく、純粋にただ「打ちたい、投げたい、試合に勝ちたい」という思いが強かったですね。どちらかという野球を中心に生活するというか、野球がそこにあるのが当たり前前でしたね。

子供の頃は単純にプロ野球の選手に憧れていたのですか。

そうですね、父が(高校野球の)監督をやっていた関係で、プロ野球に対する憧れというも他の友達よりも強かったかなと思いますね。

その当時、好きな選手やチームはありましたか。

西武ライオンズの強い頃が好きだったですね。今僕の監督ですけど、秋山(幸二)さん、そして清原(和博)さん、石毛(宏典)さん、辻(発彦)さんなんかいた頃の、常勝チームと呼ばれていた頃の西武ライオンズが好きだったですね。

では、具体的に本当にプロ野球選手になろうと思いついたのはいつ頃ですか。

うーん、高校3年生のドラフト会議がある1週間前くらいですかね。それまでは僕の中では学校の先生になりたいという思いもありましたから、大学に行って、野球をしながら教員免許を取るために教職課程も勉強して、卒業する時にそれでもプロから声が掛かるのであれば考えようかなという思いでいたんですけど、プロ(横浜ベイスターズ)からドラフト1位という評価をされるというのはなかなかないことだと思うんですね。それで、人生どこかで勝負を懸けなきゃいけない時があると言われていたので、今がその時かなかなと思って、(ドラフトの)1週間前に「プロに行きます」と言いました。

「勝負を懸ける時がある」とは誰から言われたのですか。

父から言われましたね。父は大学を出てますから、大学に行った時のメリットやデメリット、そしてプロに行った時のメリットやデメリットの話をしてくれました。それと高校生の頃、僕はオリンピックに出るのが夢だったんですよ。アマチュアしか出られないという状況で、大学に行けば4年生の年にオリンピックがあるはずだったんですよ。「4年後に日本を代表するような選手になってオリンピックに出たい



INTERVIEW

んだ」というような思いもちょっとあったんですけど、ちょうどプロもオリンピックに出られるようになりましたから、「だったらプロに行こう」と思いましたね。

プロからお話があって初めて真剣に考えたということなんですか。

ホントそうです。高校2年生の時に初めてプロのスカウトの方が練習を見に来られたのですが、その時はうれしかったというよりも、「ウソだろ?」という気持ちの方が強かったですね。「まさか、まさか」というか。プロのスカウトの方も、最初は何百人という選手をリストアップするそうです。自分は「そのうちの一人やる?」という感覚だったんですけども、そのうち高校3年生の夏が終わるまでにだんだん自分の評価が上がっていくという、そういうのがどちらかという信用できなかったですね。

それでプロ入りの決意をされるわけですが、お父様の影響というのは強かったのですか。

強かったですね。大学に行きたいと思っていたのは、父が東京6大学(法政大学)でやっていましたから、僕も同じ道を歩みたいという思いも強かったですし、やっぱり父が身近な目標でもあり、一番尊敬していた存在でもありました。

プロに入ってから、トントン拍子というわけではなかったのですか。

そうですね、僕はプロに入ってレギュラー候補として毎年名前を挙げてもらいながら結局レギュラーを取れずに終わってしまうというシーズンが7年間続きましたから…、うーん、やっぱり野球が嫌になった時期もありましたし、野球から逃げ出したいという時期があったのは正直な気持ちです。

そういった困難を乗り越える時に、どんな思いでしたのですか。

うん、最終的に野球をやめるということは自分自身想像できなかったですね。子どもたちからよく「野球をやめたくなくなったことはありますか」とか、「野球から逃げ出したいことはありますか」と聞いてきますけど、正直言って僕は何回も思いましたね。何回も「野球やめて大分に帰ろう」と思いましたし、「こんなキツイことやっても結果が出ないんだしたら、絶対明日やめてやろう」と思って寝ることもありましたが、朝起きたらまた「もう1日がんばってみようかな」ということの繰り返しでした。その「あともう1日がんばってきた」というのが、今の僕を作ってくれていると思います。

今日の「内川杯」のごあいさつでも最初にWBCで失敗した話から入り、今年のチームの成績が良くなかった話をしたりして子どもたちに語り掛けていましたね。普通プロ野球選手って子どもたちにとってヒーローだから、あまり格好の良くないところは見せないと思うのですが、子どもたちに対して心掛けていることはあるのですか。

飾るところは僕にはないので、思ったことは思ったまま言いますし、子どもだから接し方を変えるという必要はないと思っています。僕が子どもの頃に見たプロ野球選手の姿を今でも覚えていますし、「ああ、格好いいなあ」と思いながら見ていて、僕が「プロ野球っていいな」と思ったものを今度は僕らが子どもたちに伝えていかないと、歴史っていうのは進んでいかないと思うんです。今僕は代表というか、大分出身の選手たちの中でもレギュラークラスとしてやっていますが、そのうち僕もやめないといけない時が来るので、プロ野球の中での僕の後輩もそうですが、だんだんそういった思いも伝えていながら、子どもたちに接していかないといけないんじゃないかと思っています。

そういう子どもたちに向けての試みの一つが今日行われている「内川杯」だと思うのですが、これを設立したきっかけは何だったのですか。

直に子どもたちと接する機会が欲しかったんですよ。実際試合をやっている姿を見ると僕も勇気をもらえますし。(野球教室で)一方的に教えることもできますけど、子どもたちがやっているのを見るのは普段なかなかできないので、一生懸命戦っている姿を見たいなというのはありましたね。

第4回目の「内川杯」をご覧になっていかがですか。

プロになるとどうしても成績のことであったり、いやら

しい話ですがお金のことであったりとか、いろいろな要素が加わってプロ野球というのは成り立っていますけど、子どもたちの純粋にボールを追いかける姿やボールを投げる、打つという姿を見ると、自分が子どもの頃どういう気持ちで野球をやったのかなというのを思い出させてくれるんですね。この時期に子どもたちの元気な姿を見て純粋な気持ちになって、もう一回自主トレからがんばろうかなという気持ちにさせてもらっています。

内川選手にとって、野球の魅力って何なんでしょうか。

うーん、そうですね、一人じゃないところですかね、はい。1対1でやれば自分のミスが自分の負けに直結するんで、それはそれで良いことだと思うんですよ。周りに別に責任も何もなし、自分のミスだから負けましたって終わるのは良いと思うんです。でも野球は、自分のミスを誰かが救ってくれたりとか、誰かのミスを自分が救えることっていうのもあるんですね。それがやっぱり選手同士の絆というか、選手同士の力になって、それが合わさった時にチームが強くなるんだということを野球をしてきて解りました。プロ野球でもよく「チームが一つになる」とか言いますが、それがどういう意味なのかというのがすごく大事になってくると思うんです。チームスポーツでありながら、これほど個人の部分が重視されるスポーツって他にないと思うんですよ。投げるのも個人、打つのも個人、でも結果はチームとして出る。個人の部分も尊重されつつ、最終的にチームで勝敗が分かれる。そこが一番面白いところじゃないかなと思いますね。

最後に、大分の子どもたちにメッセージをお願いします。

人間ってうまくいかないことの方が、うまくいくことよりも絶対多いと思うんですね。悪いことやきついことを忘れないようにして、そこを乗り越えようとするのが最終的にもう一回自分を大きくしてくれると思えますし、悪いことが起こった時が、自分が成長できるチャンスだと思ってほしいんですね。長所や短所っていうのは人間誰でもあるので、長所を伸ばそうとすること、短所を克服しようとする、これは誰でもできることなんです。何か物事をやっていく時に、「長所を伸ばしてやろう」と思って取り組むのと、ただ何となくやるのとは相当な差がつくはずですし、「短所を克服しよう」と思ってやるのと、「できないからまあいいや」と思ってやるのとは、これも相当な差がつくはずなんです。もちろん周りと比較して自分を見ることも大事ですけど、まず自分がどういうふう成長したのかを見ながら、周りと比較してほしいなと思いますね。周りばかり見ていると、自分って小さく見えるんですね。「あいつはあれだけのことができるんだ」「この人こんなことができるんだ」とばかり思っていると比べてしまうと、自分がものすごく小さな人間になった気がするんですよ。僕もそういうことが結構あるんですね。プロ野球選手の中で、「この選手すごいなあ」と思ってしまったり、自分がすごく小さな存在に感じるといいます。でもその中で自分がどういうふうになれるのかという方に視点を置き換えると、「ああ、自分はもうちょっとこうしなければいけない」という方向も見つかりますし、「自分はいつかこうなるんだ」という所に近づくために今何をしなきゃいけないのかということも見つかるはずなんで、その積み重ねが最終的に目標や夢に近づく方法じゃないかなと思います。

今日はありがとうございました。来シーズンは優勝を期待しています。

皆さんの期待に応えられるようがんばります。ありがとうございました。



このインタビューは、「大分県教育庁チャンネル」でも配信しています。これは「大分県の教育の今」を多くの皆様にご覧いただくために開設されたYouTubeの動画チャンネルです。12月現在、動画本数は約320本、総再生回数は40万回を超えています。是非一度ご覧ください! アクセスは大分県教委HPへ (<http://kyouiku.oita-ed.jp/>)

平成26年4月 佐伯に新設高校誕生!



大分県立 (新) 佐伯豊南高等学校

「佐伯豊南高校」と「佐伯鶴岡高校」を発展的に統合し、佐伯鶴岡高校の校地に新たな学校が誕生します。

校訓

“ 志強く りりしく 美しく ”

しん
真

りん
凜

び
美

- ①知性、感性、規範意識を磨き、豊かな心を育みます。
- ②一人ひとりの生徒にきめ細かい指導を行い、進路希望を実現します。

地域、社会全体に貢献度の高い学校づくりを推進し、地域産業、福祉を担う有為な人材を輩出する。



STORYがHISTORYへ

農



食農ビジネス科 1学級

食品製造・野菜・草花・果樹

食料などの生産・加工・流通・消費についての一貫した学習と地域産業との連携・交流を通じて、「6次産業化」に対応できる知識・技能及び経営感覚を身につける。
日本農業技術検定、技能検定(フラワー装飾、室内園芸装飾)等

目指す進路 生産・加工・流通・消費に関する知識・技能・経営感覚を活かした専門職への就職及び大学、短大、専門学校等への進学。

工



工業技術科 1学級

電気・機械・溶接・土木

ものづくりに必要な設計・加工・組立・制御について専門的に学習し、課題解決のための知識・技術・及び実践的な態度を身につける。
技能検定(普通旋盤、機械検査、シーケンス制御)、第2種電気工事士、危険物取扱者(乙)、アーク溶接、ガス溶接、ボイラー取扱技能講習等

目指す進路 設計・加工・組立・制御に関する知識・技能を活かした専門職への就職及び大学、短大、専門学校等への進学。

福



福祉科 1学級

福祉に関する科目を総合的・体験的に学習し、社会福祉のスペシャリストとして必要な知識・技術と心豊かな人間性を身につける。

介護福祉士国家試験受験資格

目指す進路 福祉・介護に関する知識・技能を活かした専門職への就職及び大学、短大、専門学校等への進学。

総



総合学科 3学級

【人文・自然科学系列】…普通科目の中から、自己の適性や進路に応じた科目を学習し、大学等への進学に必要な学力を身につける。

【情報メディア系列】…情報処理に関する科目を中心に学習し、ビジネスの諸活動において情報を適切に処理し、活用する能力や態度を身につける。

【経営ビジネス系列】…流通や会計に関する科目を中心に学習し、ビジネスの諸活動に適切に対応し、社会に参画する能力や態度を身につける。

【生活創造系列】…家庭に関する科目を中心に学習し、衣食住や保育など人間の生活を支える生活産業や職業に関わる基礎的・基本的な知識や技術を身につける。

全商各種検定(情報処理、ワープロ、簿記、商業経済等)、日商簿記検定、食物調理技術検定、秘書検定、被服製作技術検定等

目指す進路 文系・理系の希望に応じた大学、短大、専門学校等への進学。情報処理、事務手続きや商業、衣食住や保育に関する知識・技能を活かした専門職への就職。上記の専門的知識・技能を活かした大学、短大、専門学校等への進学。



手をつなぎ 広げていこう 教育の輪

第9回「おおいた教育の日」推進大会

大分県では、県民の皆さんが教育について考え、学校、家庭及び地域社会が協働して子育てに取り組む契機となるよう、11月1日を「おおいた教育の日」と定めており、今年度も取組の一環として、豊後大野市(エトピアおおの)において「おおいた教育の日」推進大会を11月1日(金)に開催しました。

第9回大会は、「豊後大野市次代を担う『豊後大野っ子』を育てる市民の集い」と共催となり、第1部で豊後大野市「家族メッセージ」と「おおいた教育の日」エッセーの表彰および最優秀賞作品の朗読、第2部では、「おおいた教育の日」の年間テーマ「郷土への誇りをはぐくむ教育をめざして」のもと、「地域に生きる未来の大人たちのために」と題して岸川政之さん(三重県多気町まちの宝創造特命監)の講演を行いました。

高校生レストランの仕掛け人である岸川さんの講演は、地域の高校生が、実際にレストランを運営するまでに至った話などを中心に、実際に取り組んでこられた内容ばかりで、学校・家庭・地域の協働のための貴重な示唆に富むものでした。



エッセー最優秀作品の朗読の様子

「おおいた教育の日」エッセー表彰者

小・中・高等学校・大学等の部

- 最優秀賞 木村 カロリーナ りえ さん (大分県立大分鶴崎高等学校2年)
- 優秀賞 宮本 大輔 さん (竹田市立菅生小学校5年)
- 優秀賞 小代 星希 さん (大分県立大分豊府中学校2年)
- 優秀賞 工藤 明日香 さん (大分県立芸術文化短期大学1年)
- 学校賞 竹田市立菅生小学校
- 学校賞 東九州龍谷高等学校

一般の部

- 最優秀賞 古賀 深雪 さん(豊後大野市在住)
- 優秀賞 後藤 元子 さん(別府市在住)
- 優秀賞 福嶋 祐彦 さん(大分市在住)

「小・中・高等学校・大学等の部」最優秀作品

六ヶ迫

大分県立大分鶴崎高等学校2年 木村 カロリーナ りえ



入道雲が浮かぶ空。クーラーの効かない車の中で、私は窓から腕に落ちてくる日差しを見つめていた。風は一瞬だけ吹き、葉を揺らして少しの涼しさを置いていく。さざ波のような蝉の声を聞きながら、車は六ヶ迫に着いた。私は夏の暑さに浸った。母はこの六ヶ迫の水が好きだ。ようやく就けた仕事である化粧品セールスをしている中で、最近顔なじみとなった人から、ここの水を勧められたそうだ。健康にいいのだと、嬉しそうに言っていたのを覚えている。

父と別れて、まだ幼い姉と私を、異国人の母はその手だけで育ててきた。父から生活費は望めないし、この日本に身寄りもない。二児の母でありながらも、私達の手を握るその手は、とても頼りなかった。毎日毎日が貧乏続きで、豪華な旅行なんかできない。週末はよく、母は私達を六ヶ迫へ連れて行った。

家を出て十五分程で、田んぼの中を進みだす。山を上り鬱蒼とした緑の中を通ると、車が一台しか通れない道に出る。澄んだ水の流れる川が左側に、伸びた木々や露出した岩肌が右側に見えた。木々が頭上に天然の屋根を作り、この道はいつも優しい暗さを帯びていた。涼し気な木陰の中を進むと、ぽつかりと明るい場所に出る。そこが、六ヶ迫だった。

階段を降りて木製の小さな橋をギシギシ鳴らして渡ると、目の前に仏様が見える。横に丸い井戸があって、傍に柄杓が数本置いてある。後ろには小川が流れ、水が日差しでキラキラしている。母はいつもその井戸から水を掬い、ペットボトルに入れていた。その水は鉄っぽい味と炭酸が特徴的で、お茶を薄めたような茶色をしている。体によくて、そんな水の子供だった私と姉が美味しいと思うわけがなく、姉は一度口にしたりきりだった。幼い私は、姉への対抗心と大人ぶりたいのも手伝って、あえて飲んだものだった。神妙な面持ちで柄杓に口をつける私を、母は歯を見せて笑った。今思い出すと、幼かった自分が恥ずかしいのと母の心境を思い、微笑

んでしまう。

そんな週末のある日、姉が友達と遊びに行ってしまう、母と私だけで六ヶ迫に行くことになった。姉がやることを何でも真似し、傍について離れなかった私は、姉が自分を置いて行ったことが悔しくて寂しくてならなかった。機嫌を悪くした私は、六ヶ迫に着いても仏頂面で、母に車で待つと言った。母は何度も私を誘ったが、動かないので諦めて肩を落とし、気をつけるように言うと、井戸へ向かった。車に残った私は、眉を寄せて窓から見える風景を見ていた。照りつく太陽の光でどこも輝いて見えた。車の中は熱く、背中や首を汗が流れる。ジージーと鳴く蝉の音が楽しそうに聞こえて、私はじわじわと悲しくなっていた。ここに今私は一人だけ。泣きたいのを我慢して車のドアを開け駆け出した。転ばないように気をつけて、階段を降り橋を渡ると、私はペットボトルに水を入れる母の後ろ姿を見たのだ。

夏の日午後。身を焦がすような強い日差しと一面に生い茂った緑の中。あの時間こえていた蝉の声は、遠くに流れていた川のせせらぎは、窓から流れこみ私の腕に落ちていた日差しは、どんなに綺麗だったか。あの時柄杓で水を掬う母の後ろ姿は、振り返り安心したように笑った母の顔は、大雑把に結われ、日差しを反射していた母の髪は、どんなに美しかったか。私はすぐさま母の体へ飛びつき、離すまいと母の服を握りしめた。母の水に濡れた手が私の体を抱きしめる。服に染みこむ冷たさを感じながら、私はただ母の鼓動を聞いていた。母に添って私の鼓動も揺れていた。

今となっては、六ヶ迫に行くこともなくなった。だが、夏の明るい日差しに照らされて蝉の鳴き声を聞くと、何か心の中に込み上がってくる。人は、今という時に体を向けていながらも、過去の思い出が心の奥底で自分を支えていることに気づく時がある。この心の暖かさが、生きる糧になっているのだろうか。自分の道を歩まねばならない年齢である私は、この思い出を抱きしめずにはいられない。

お気軽にご相談ください

大分県教育センターでは、教職員対象の研修・支援をはじめ、児童生徒、保護者に対しても相談や支援を行っています。

**子どもへの対応について
悩んでいませんか？**

ご相談は 教育相談部
TEL 097-569-0829

いじめ、不登校、進路、適性、日常生活に関すること等で不安がありましたら教育相談部まで、ご相談ください。

**子どもの学習面や行動面において不安を感じていませんか？
構音障がいや吃音、ことばの遅れ等が気になっていませんか？**

ご相談は 特別支援教育部 TEL 097-569-0232

見る、読む、書く、聞く、話す、推論することにつまずきが見られる。また、落ち着きがない、片付けができない、順番を待つことができない等の不安がある。
同年代の子どもに比べ言葉づかいが幼い、発音が不明瞭で聞き取りにくい等のご心配がありましたら、特別支援教育部まで、ご相談ください。

学校の教育活動と保護者の子育てを支援します！

■問合せ先/大分県教育センター TEL 097-569-0118(代表) FAX 097-567-2425 <http://kyoiku.oita-ed.jp/edu-c/> E-mail a31401@pref.oita.lg.jp

大分県教育庁埋蔵文化財センター主催

来て!見て!!「東九州自動車道発掘絵巻」

大分県内の路線の全面供用に向けて工事が進められている東九州自動車道。大分県教育委員会では、北は中津市から南は佐伯市まで、道路工事にあたり事前に65箇所の発掘調査を行いました。そのうち22遺跡の出土品を一堂に集めて、12月5日から大分県立図書館内1階の先哲史料館展示室において展示会を開催しております。

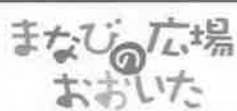
題して、「東九州道発掘絵巻」。

先人達が残した足跡(そくせき)をたどり、郷土大分の豊かな歴史の一端に触れてみませんか？

発掘調査により出土した遺物の展示、調査風景等の写真パネル及び展示品の解説パネルの掲示。

期間中、考古学講座(平成26年1月24日実施)の一環として、専門職員による展示解説を行います。なお、一般の見学者の参加も歓迎いたします。

- 展示期間/平成25年12月5日(木)～平成26年2月2日(日)
- 会場/大分県立先哲史料館展示室(大分市大字駄原587番地の1)
- 展示時間/9:00～17:00
- 休館日/第2・4を除く月曜日(月曜が祝日の場合は火曜日)
- 参加費/無料
- 問い合わせ先/大分県教育庁埋蔵文化財センター TEL 097-597-5675



学べる動画サイト! まなびの広場おおいた 「インターネット教室」でふるさと大分を学ぼう

年間いつでも利用できます。

「まなびの広場おおいた」は、みなさんの生涯学習に役立つ情報をインターネットで提供している情報サイトです。また、大分県や市町村のイベント情報なども提供していますので、ご家族やグループでおでかけの時にもぜひ活用してください。

県民のみなさんに、ふるさと大分のことに興味をもってもらい、気軽に学習できるよう、インターネットで講座を配信しています。

歴史コース	「歴史を知る」「原始の大分」「古代の大分」ほか
文化コース	「大分の民俗文化財」「大分の方言」「大分の文学散歩」ほか
自然コース	「大分の水生生物」「大分の陸生生物」ほか
その他	産業や健康、国際理解等に関する講座も満載



大分県立社会教育総合センターホームページ

まなびの広場おおいた **検索**、インターネット教室をクリック。

URL : <http://manabi.oita-ed.jp/>

■問い合わせ先/大分県立社会教育総合センター(学習支援課)
TEL 0977-22-7763

県立図書館で明治～昭和の雑誌をみませんか？

1月21日(予定)より、県立図書館2階郷土情報室内のデータベースコーナーで、国立国会図書館が所蔵している明治～昭和の雑誌などのデジタル化した資料をみることができます。

今回、国会図書館から配信される資料は、各ご家庭や職場のパソコンではみることのできない資料も含まれています。

詳しいことは、下記までお問い合わせください。

利用時間 開館日の9:00～20:00まで 土・日・祝日は、17:00まで

資料の閲覧無料

資料の複写：著作権法の範囲内です。A4サイズ 1枚10円



県立図書館2階 郷土情報室内のデータベースコーナー

■問い合わせ先/大分県立図書館(調査相談担当) TEL 097-546-9971 E-mail:chousa-r@ms1.oita-library.jp

爽風館高等学校通信制課程 入試説明会

爽風館高等学校通信制課程は、通信による教育を行う課程のことで自宅でのレポート作成、月2回程度の面接指導(スクーリング)、試験により学習を積み重ねていきます。自分に合ったペースで学習し、高校卒業資格の取得を目指すことができるため、現在働いている人や毎日の通学が困難な人などにも適した学習スタイルです。通信制課程の入学願書は、入試説明会に参加した受験希望者本人に配付します。保護者、代理の方にはお渡ししませんので、受験希望者は必ず入試説明会に参加して下さい。



大分市上野丘1丁目11番14号 TEL 097-547-7735

実施日	場所	受付	時間	対象※
平成26年 1月22日(水)	爽風館高校	13:30~	14:00~15:00	新入・転入・編入
2月 9日(日)	爽風館高校	13:30~	14:00~15:00	新入
3月 2日(日)	爽風館高校	13:30~	14:00~15:00	新入

※1月8日(水)と18日(土)の入試説明会は終了しました。※対象については、爽風館高校にお問い合わせください。

どどこ!巨大紙相撲 竹町場所 開催!!

県立美術館開館に向けて、なるべく多くの方々にアートの楽しさを感じてもらおう事を目的に巨大紙相撲を開催しています。

平成25年3月に開催した巨大紙相撲竹町場所では、大変な熱狂の中、見事「初音関」が優勝を果たしました!

今年も小中高生のグループ18チームが熱い戦いを繰り広げます。

今回は誰の手に優勝カップが渡るのか!?

ご期待ください!

会場 iichiko総合文化センター アトリウムプラザ(大分市高砂町)

千秋楽(対戦) 平成26年2月9日(日) 13:30~

※当日飛び入りで土俵をたたくことも出来ます。

■参加費/無料

■問い合わせ先/大分県教育庁文化課教育文化班 巨大紙相撲係 TEL 097-506-5493



千秋楽風景



ワークショップ風景

24時間 いつでも相談してね! いじめのこと。 (24時間いじめ相談ダイヤル)

電話
相談

ひとりで悩まずに、
お気軽に下記の窓口へ相談してください。

【いじめ相談】児童生徒・保護者・教職員等

24時間365日
いじめ相談ダイヤル TEL0570-078310

なやみ言おう

平日昼間

9時~17時 教育センター 教育相談部
TEL 097-503-8987 / 569-0829

夜間、休日

17時~9時(平日夜間)24時間(休日)
心理相談専門機関

メール
相談



相談窓口案内カード(中学生へ配布)

ネットいじめ相談はここに。

no-ijime@pref.oita.lg.jp
(大分県教育委員会)



その他の
相談機関



大分県(福祉機関)

【電話】

中央児童相談所(24時間対応)
TEL 097-544-2016

中津児童相談所(24時間対応)
TEL 0979-22-2025

大分県警察

【電話】

県警本部少年課大分っ子
フレンドリーサポートセンター
TEL 097-532-3741

サイバー犯罪対策室
TEL 097-536-2131

法務省関係

【電話】

子ども人権110番
☎ 0120-007-110
(全国共通・無料)

冬もわくわく!ドキドキ!きっと科学が好きになる!

少年少女 科学体験スペース **O-Labo**

オーラボ

少年少女科学体験スペース



少年少女化学体験スペースO-Labo(オーラボ)では、いろいろな科学実験や工作などの体験講座を提供してきました。2月、3月も毎週土日祝日にO-Laboで体験講座を実施しています。科学やものづくりの面白さ、楽しさにふれるチャンスです。ぜひ、O-Laboへお越し下さい!

科学体験活動

■実施期間 / 3月2日までの土・日・祝日
■設置場所 / 大分市中央町岩尾洋装店ビル1F

- 開館時間 / 10:00~16:00(土日祝日)
- 対象者 / 小学生・中学生(小学3年生以下の児童は保護者同伴)
- 募集期間 / O-Laboの申込み・詳細は、HP(<http://www.o-labo.net>)をご覧ください。
- 参加費 / 無料
- 問い合わせ先 / 少年少女科学体験スペース「O-Labo」 TEL 097-574-5619
大分県教育庁社会教育課 TEL 097-506-5526

まんがの力

歴史博物館

—時代を描いた麻生豊—

日本が誇るマンガ文化。宇佐市出身の麻生豊は、その草創期に活躍した漫画家で、時事問題や世相を題材にした作品を数多く手がけました。

この展示では、麻生豊の作品を、新聞や雑誌広告、映画ポスターなどのさまざまなメディアと対比させながら、現代にいたるまで私たちの心をとらえ続ける日本マンガの魅力と、メディア文化を紹介します。

おもな展示内容

- I 復興のシンボル—関東大震災
関東大震災記録写真と代表作「ノンキナトーサン」の原画
- II 時代を描く
麻生作品と雑誌などさまざまなメディアから各時代を振り返る
①大学は出たけれど—昭和戦前
②戦争のころ
③平和と復興—高度成長期
- III 社会の鏡—まんがとメディア
映画ポスターや雑誌広告、レコードなど時代の姿を映し出す媒体を紹介

- 展示期間 / 2月21日(金)~4月20日(日)〈予定〉
- 開館時間 / 9:00~17:00(入館は16:30まで)
- 休館日 / 月曜日(祝日・振替休日の場合は翌日)
- 観覧料 / 一般300円…高校生・大学生150円
小中学生…無料、高校生は土曜に限り無料
- 問い合わせ先 / 大分県立歴史博物館 TEL 0978-37-2100



ノンキナトーサン

芸術会館ラストコレクション展(後期)
芸術会館を飾った名作・名品

特集展示: 福田平八郎

36年間の感謝の気持ちを込めて、ラストコレクション展。芸術会館で開催される最後の平常展です。

展示期間 平成25年12月17日(火)~平成26年1月26日(日)

芸術会館で開催される最後の平常展として、田能村竹田、福田平八郎、高山辰雄、生野祥雲齋ら、本県出身著名作家の代表作を中心とした名作・名品を紹介します。

後期では日々の暮らしの中で目にする身近な対象に美を見出し、類まれなる造形感覚でそれを映し出して日本画に新生面を切り拓いた福田平八郎に焦点をあて、その創作の軌跡を代表的作品や下絵、スケッチ類で紹介。また、芸術会館の36年間の歩みをポスターや写真パネルで紹介するコーナーも設けます。

- 開館時間 / 9:00~17:00(入館は16:30まで)
- 休館日 / 1月20日
- 観覧料 / 一般…200円(150円)
高校生・大学生100円(70円)
※()は20名以上の団体料金
- 問い合わせ先 / 大分県立芸術会館
TEL 097-552-0077



福田平八郎(新雪)1948 寄託品



朝倉文夫(墓守)1910



宇治山哲平(華嚴(No.5))1978

先哲史料館

こんな記録があったんだ!

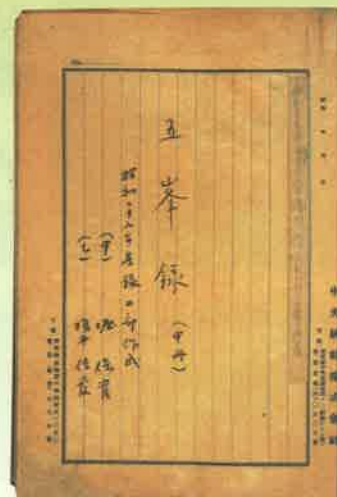
県立図書館・公文書館・先哲史料館は、大分や日本の歴史を語る記録を収集し、未来の人々も利用できるように大切に保管しています。

企画展「遺された記録—それぞれの史料が語ること—」で、初公開・新発見のものを含め、様々な史料が大分の歴史と人物を語ります。

展示期間 2月8日(土)~3月24日(月)
※第1・3・5月曜日は閉館

- 開館時間 / 9:00~17:00
- 観覧料 / 無料
- 問い合わせ先 / 大分県立先哲史料館
TEL 097-546-9380

県立図書館は、長年にわたって収集してきた「豊後キリシタン関係資料」。公文書館は、襖の下張りから蘇った「第2代大分県知事香川真一に関する新発見の記録」。先哲史料館は、堀悌吉に託した「山本五十六・古賀峯一の思いと決意」、それに応えた「堀の心が込められた記録」を紹介します。



山本五十六と古賀峯一のことを堀悌吉が記した「五峯録」



堀悌吉の「備忘」

「恩賜の銀時計」
(堀と山本の友情の証)

